久万こども園・Happy House・NIKONIKO 館

育和会だより

やさしくね　やさしくね　やさしいことはつよいこと

11
November

令和５年　No.176
発行：社会福祉法人 育和会
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万 1447
TEL：0892-21-0777

社会福祉法人　育和会

『若いパワー』

育和会はいま、若手スタッフが活躍しています。元気いっぱいの子どもたちの中に、きらきらと輝く若手スタッフの姿が目に入ります。パワフルだったり穏やかだったり、それぞれに特色のある個性豊かな毎日を送っています。ベテランスタッフからは知識や経験をたくさん吸収し、同年代のスタッフからは発見や課題を見つけ、自分の得意なこと、やりたいことにチャレンジ、試行錯誤しながら成長しています。

子どもも大人もすべての人が輝ける、その人らしさをもてる園、職場であるためにこれからもサポートしていきたいと思います。

～私の働きがい～

母に後押しされ飛び込んだ保育の世界。戸惑いや不安もありましたが、事務室まで聞こえてくる子どもたちの可愛い声や、先生方のあたたかな優しさにいつも心がポカポカ癒やされます。

（育和会法人事務　伊東 めい）

ほっとタイム

『ファッションフライデー』

毎週金曜日はファッションフライデーの日です。
テーマに合わせた服装や、自分のお気に入りの服を着て仕事をします。
育和会は、服装や髪型をあまり制限していません。
キッチンスタッフは自分たちで選んだコックコートを。クリーンスタッフにはかわいいエプロンを支給しています。シルエットや機能性など、こだわりのファッションで自由に働くことが出来ます。　（事務員　伊東 めい）

IKUWA_KUMAKODOMOEN_NIKO_HAPPY

『ファッションフライデー』

http://www.ikuwa.or.jp/

久万こども園（幼保連携型認定こども園）

『子どもたちのペースを大切に』

『じーっと、ひまわりの種を観察中!』

『園庭でのおしゃべりも弾みます』

『お花で飾り付け』

子どもは唐突に何かを始めます。そして、出会った体験に対して、感覚・感激・感情・願い・かかわりなどが循環していきます。乳幼児期に必要な環境は、日々の生活や子どもが遊びに夢中になることが学びとなり、主体性が育っていきます。私たち保育教諭は、様々な経験を広げていき、『一人ひとりの子どものペースを大切にしながら、ゆっくりしっかり自分になっていく』そのプロセスを大切にしていきたいと思います。

（保育教諭　片山 美弥子）

おひさま保育園

『ゆったりとした空間』

おひさま保育園の室内は、ランチルームまで吹き抜けの開放的な空間が魅力の一つです。ラグを敷いたり、ソファを置いたりとお家にいるような雰囲気を大切にしています。一日の大半を過ごす園が子どもたちにとって安心してくつろげる場所になるように。また、子どもたちを預けて下さる保護者にとってもそこで働く私たちにとってもほっとできる空間を用意しています。窓辺のソファでゆったりとくつろいでいる子どもの様子を見ていると、昼間のお家のようでほっこりとした気持ちになります。これからも、無邪気に、自由に楽しげに遊び、戯れられるゆったりくつろげる場にしていきたいです。

『お気に入りの場所』

『広々とした空間での離乳食』

『大きなソファでリラックス』

（保育士　田﨑　桃）

放課後子ども教室　【学校・家庭・地域連携推進事業】

『えひめ児童館ジャンボリー』

今年は4年ぶりにえひめこどもの城にて盛大に児童館ジャンボリーが行われます。愛媛県の児童館がたくさん集まって楽しいブースや公演を披露します。NIKO NIKO館はフラガールが出演します。どきどきワクワク、日頃の練習の成果を発表する子ども達の姿をぜひ、見に来てください！

『ステージ発表の様子』

【11月の活動日】

1日（水）	パワーキッズ
2日（木）	おかしやさん
4日（土）	クラフトコーナー
8日（水）	笛ヶ滝 day・フラダンス
9日（木）	おかしやさん
11日（土）	こっとんコットン
15日（水）	笛ヶ滝 day
16日（木）	おかしやさん
18日（土）	Cook ドゥドゥル
22日（水）	笛ヶ滝 day・フラダンス
25日（土）	おかしやさん
26日（日）	愛媛県じどうかんジャンボリー えひめこどもの城にて
29日（水）	笛ヶ滝 day
30日（木）	おかしやさん

NIKO NIKO 館

『くつとり鬼　～遊びからの育ち～』

NIKO NIKO クラブで今人気の遊び『くつとり鬼』鬼ごっこの一種で、まず二重の円を描き、鬼は円の中、逃げる人はその外側の線の中を動きます。鬼にタッチされたら片方のくつを渡し、円の中心に置いて鬼はくつを守り、逃げている人は、仲間のくつを取り返すことができるといった、短い時間で鬼の交代や足の速さに自信のない子など異年齢での遊びにおすすめです。鬼ごっこという遊びは一人では出来ない遊び。複数の友だちとルールを共有することで、成り立つ遊びです。ルールを覚えながら、集団行動においてルールやマナーを守ることが大事だと学び、ルールやマナーは、お互いが気持ちよく過ごすためにあるものだとより理解を深めます。

『さあ！捕まえるぞ～』

『にげて！にげて！』

このように遊びを通じて、人との関わり合いを重ねることで、子どものコミュニケーション能力が磨かれていくのです。　（放課後児童支援員　渡部 梨香）

Happy House

『お気に入りの空間』

開館から閉館時間まで、ライフスタイルに合わせ、たくさんの親子さんが利用して下さっています。お話が上手になり、可愛い挨拶をしてくれるお子さんも増えました。来館後、一目散に好きなコーナーへ向かう子どもたち。ハイハイやつかまり立ちで行動範囲も広がり、子どもの目も一段とキラキラしています。どの場所からもお家の方の姿が見え、安心して遊べるフロア。遊びながらも、家族の姿を確認したり、ひと遊びしては戻ってきてちょこんと膝に座ったりと、可愛い光景です。お友だちと同じ場所で過ごすことでお互いが刺激を受け、遊びも広がり、お気に入りのコーナーも増えているようです。

『つかまり立ち、楽しいね』

『パーティーの準備中』

『新しいお友だち』

子育て親子さんや地域の方々にとって『子どもも大人もリフレッシュできる居心地のいい場所、Happy House』であってほしいと願います。

（保育士　大野 みどり）

家庭教育支援　久万高原 Happy サポート

『防災のお話』

Happy House 先輩ママで、防災士の大野亜弓さんに来ていただき、防災グッズや日頃の備えについて、お母さんたちと一緒に考えました。大野さんからは、無理なくできる日頃の備えとして「ローリングストック」と「さんぽ」のお話をしていただきました。紙おむつ、おしりふき、水、子どものお菓子など、災害時に備えておくべきものを、普段使いしながらちょっと多めにストックしておく、普段の子どもとの散歩では、小さなわが子は手をつないでどのくらい歩けるか、避難所までの道のりを知っておくこと、ご近所の方と顔見知りになっておくことで、何かあった時にお互い助け合えることなど、ちょっと意識するだけで災害に対する備えは無理なくいろいろできることを学びました。「災害への備えをしたいけれど、なかなかできませんでした。これを機にやってみます。」と話される方もあり、防災について考えるきっかけになりました。

『防災について真剣です!!』

『貸出できます』

【11月の活動日　相談日】

2 日（木）	
7 日（火）	
9 日（木）	ふれあい広場
10 日（金）	
14 日（火）	
16 日（木）	ふれあい広場
17 日（金）	
21 日（火）	Happy カフェ
24 日（金）	ハッピー day
28 日（火）	
30 日（木）	ふれあい広場

カレンダー '23

11月

※予定の変更がある場合がありますが、ご了承ください。

月	火	水	木	金	土	日
		1 ● たいそう ● ● パワーキッズ ● OT さんとはなそう ●	2 ● ● ● おかしやさん ● ●	3 ● ● ● ● ●	4 ● ● ● ● ●	5 ● ● ● ● ●
6 ● ● ● ● 開館 ●	7 ● 和太鼓 ● ● ● ●	8 ● ● ● 笛ヶ滝 day・フラダンス 移動児童館（パステル） ● 開館 ●	9 ● ● ふれあい広場 ● おかしやさん ● ●	10 ● ● ● ● 開館 ●	11 ● 保育参加(いちご・みかん) ● ● こっとんコットン ● ●	12 ● ● ● ● ●
13 ● ● ● ● ●	14 ● 和太鼓 ● ● ● ●	15 ● たいそう・お茶のおけいこ ● ● 笛ヶ滝 day 移動児童館（つどい） ● NIKO 館の先生とあそぼう ● 赤ちゃんすくすく教室	16 ● ● ふれあい広場 ● おかしやさん ● ●	17 ● ● コーラスの会 ● ● ママの製作 ●	18 ● ● ● Cook ドゥドゥル ● ●	19 ● ● ● ● ●
20 ● ● ● ● 開館 ●	21 ● ● Happy カフェ ● ● ●	22 ● たいそう ● ● 笛ヶ滝 day・フラダンス ● 開館 ●	23 ● ● ● ● ●	24 ● みるきいらんど ● ハッピー day ● ● おしゃべり café ●	25 ● ● ● ● ●	26 ● ● ● 愛媛県じどうかん ジャンボリー ● ●
27 ● ● ● ● 開館 ●	28 ● ● ● ● ●	29 ● ● ● 笛ヶ滝 day ● 開館 ●	30 ● ● ふれあい広場 ● おかしやさん ● ●	● 久万こども園 ● Happy House ● NIKONIKO 館 ● つどいの広場 ● 保健センター		

スタッフ紹介

『学生時代に
やっていた
部活動は？』

佐伯　鮎美

学生時代はバレー部に所属していました。夕方や土曜日など部活漬けでしたが、今、思い返すと学生ならではの楽しい日々でした。

清水　由美子

中学３年間、バレーボール部でした。サービスエースを続けて取った時は最高でした。
高校・短大は VYS 部でボランティア活動に励みました。

西田　紀子

中高ともソフトボール部に所属していました。４番サードで当たれば良く飛ぶけど、空振りも多かったように思います。今年は WBC で大いに盛り上がりました。

久万こども園
幼保連携型認定こども園

〒791-1201
愛媛県上浮穴郡
久万高原町久万1447
TEL:0892-21-0777
FAX:0892-21-0772
hoiku@ikuwa.or.jp

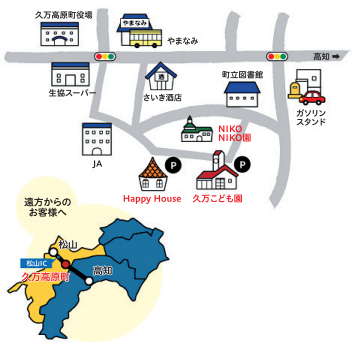
Happy House
地域子育て支援センター

〒791-1201
愛媛県上浮穴郡
久万高原町久万1444-5
TEL:0892-21-3192
FAX:0892-21-3191
sien@ikuwa.or.jp

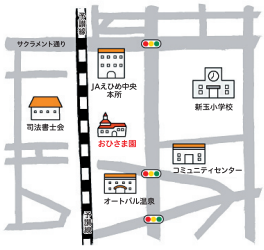
NIKONIKO館
児童館

〒791-1201
愛媛県上浮穴郡
久万高原町久万1457-1
TEL:0892-21-2335
FAX:0892-21-3222
niko@ikuwa.or.jp

久万高原町マップ



おひさま保育園
企業主導型保育園

〒790-0012
愛媛県松山市湊町
8丁目120-1
TEL:089-943-2120
FAX:089-943-2135
ohisama_hoikuen@ja-e-chuo.or.jp

松山市マップ